

# ブンカ

BUNKA

旬の文化が集う「コミュニティマガジン」季刊  
ブンカ BUNKA vol.64 2017.3.15

発行 公益財団法人福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」  
〒918-8153 福井県今市町40-1-1 TEL.0776-38-8282 FAX.0776-38-8283 http://www.hhf.jp

Essay  
山岳エッセイスト 増永迪男氏

Interview  
オペラの楽しさ、  
歌の力を届けたい

テノール歌手 西村 悟氏、ソプラノ歌手 市原 愛氏

野の花文化賞受賞に寄せて  
北潟歴史探訪の会  
シアターWATELA 道上春夫氏  
村の歴史懇話会

## CONCERT INFORMATION

2017.4 - 2018.3  
「ハーモニーホールふくい」コンサート情報

一般・プレイガイド発売日 2月25日(土)

5.4 (木祝) 風と緑の楽都音楽祭inふくい  
18:00開演 指揮 吉村浩志が導く「ベートーヴェンと三人の女たち」

5.27 (土) 新イタリア合奏団 ~2つの四季~  
18:00開演

一般・プレイガイド発売日 3月25日(土)

6.22 (木) 2大サルサ・バンド 夢の饗宴!  
19:00開演 オルケスタ・テリ・ソル X オルケスタ・テ・ラルス

6.25 (日) 初夏の子どもコンサート  
15:00開演 シンドバッドのぼうけん

一般・プレイガイド発売日 4月22日(土)

7.12 (水) 華麗なるイタリア・オペラの世界  
19:00開演 「オペラへの誘い」II

7.20 (木) レナード・スラットキン指揮  
19:00開演 アトロイト交響楽団 ピアノ:小曾根 真

一般・プレイガイド発売日 5月20日(土)

8.4 (金) ファミリーシアター  
19:00開演 「気づかいルーシー」

8.9 (水) 越のルビー音楽祭  
19:00開演 若い芽コンサート2017

8.11 (金祝) 越のルビー音楽祭  
14:00開演 スペシャル・チェンバー・コンサート

8.20 (日) サマー・ハーブコンサート2017  
15:00開演

一般・プレイガイド発売日 6月17日(土)

9.20 (水) 東儀秀樹 X 古澤 巖 X coba  
19:00開演 TFC55 LEVEL IV

9.30 (土) 五木ひろし ふるさとに歌う  
16:00開演

一般・プレイガイド発売日 7月15日(土)

9.23 (土祝) 開館20周年記念  
14:00開演(予定) 越のルビー音楽祭スペシャル

10.18 (水) 華麗なサウンドがよみがえる  
19:00開演 ボール・モーリア リメンバー・コンサート

11.29 (水) フィリップ・ジョルダン指揮  
19:00開演 ウィーン交響楽団 ヴァイオリン:榎本大進

一般・プレイガイド発売日 8月26日(土)

11.5 (日) 秋の子ども音楽会  
11:00開演(予定) ステージでぞくコンサート(仮題)

11.15 (水) 小池博史 meets 宮沢賢治  
19:00開演 新・ダンス音楽劇「注文の多い料理店2017」

11.23 (木祝) 坂東玉三郎演出  
16:00開演 鼓童「打男 DADAN 2017」

一般・プレイガイド発売日 9月16日(土)

12.3 (日) サンタの国からやってくるアンサンブル  
15:00開演 ヘルシンキ・パロツク・オーケストラ

12.24 (日) ふくいの第九  
14:00開演

一般・プレイガイド発売日 10月28日(土)

1.8 (日祝) ニューイヤーコンサート2018  
15:00開演 シルク・ドゥ・ラ・シンフォニー

一般・プレイガイド発売日 11月25日(土)

2.9 (金) アンサンブル・ノマドが贈る室内楽の楽しみ  
19:00開演 ~音楽の中の生活~

2.25 (日) 東京チェロアンサンブル 福井公演  
15:00開演

3.16 (金) トウガン・ソヒエフ指揮  
19:00開演 トウールーズ・キャピトル国立管弦楽団  
フルート:エマニュエル・バユ

一般・プレイガイド発売日 1月27日(土)

3.18 (日) 平成29年度 福井県新人演奏会  
14:00開演

3.21 (水祝) ジュニアが輝く!  
15:00開演 "音楽の森"コンサート2018

※各種発売日は下記の通りです。  
特別協賛会員先行: 一般発売の4日前  
友の会会員先行: 一般発売の3日前  
会員先行ネット販売: 一般発売の2日前  
一般発売日: 上記に記載  
一般ネット販売: 一般発売の翌日  
※原則として、就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。  
※公演情報は2017年3月2日現在のものであり、都合により変更される場合があります。あらかじめご了承ください。



チケットのご予約・お問い合わせ  
ハーモニーホールふくいチケットセンター TEL.0776-38-8282 [10:00~17:00]  
プレイガイド  
ベル、パリオ、エルバ、アル・プラザ武生、シビィ、武生楽市、アル・プラザ鯖江、ヴィオ  
サン・プラザ、創楽堂小浜店・敦賀店  
ホームページ <http://www.hhf.jp/>



# 美濃街道 九頭竜湖に沈む、かつての道（大野市）

## 湖底の街道を見守る 湖畔の桜

美濃街道は越前と美濃とを結ぶもので、大野から美濃までの部分は穴馬街道とも呼ばれました。穴馬街道には主要なルートが3つあり、大野から勝原を通り九頭竜川に沿って油坂峠へと抜ける道が、明治20年の本願寺明如上人の来福を機に大改修され、以後大正・昭和と工事を重ねて、最も使われる道となりました。しかし、穴馬街道は、昭和40年に始まった九頭竜ダムの建設で大き

く変貌しました。鷺ダムから上流の街道は、ほぼダム湖（九頭竜湖）の底に沈むことになったのです。

表紙写真は、野尻にある穴馬総社前から見た九頭竜湖です。ダムの完成後、湖沿いに新しく出来た道路沿いには、篤志家によって桜が植えられました。4月中旬下旬が見頃です。湖底に沈んだ街道と村々に想いをよせながら、県内で最も美しい花見ドライブを楽しんでみてはいかがでしょうか。



穴馬総社。ダム建設により離村することになった上穴馬村他17集落の祭神を合祀したもの。昭和44年建立。この桜も見事



穴馬総社前にある「影路 ふるさとの碑」。影路はこのあたりにあった集落で、渡し舟の舟場があった



美濃街道沿いであるJR勝原駅周辺。街道の一部が線路の南側の村の中に残る。ここは花桃の名所として知られている。こちらも4月中下旬頃が見頃なので、九頭竜湖の桜と同時に楽しめる可能性も



### Contents

- 1 今号の表紙
- 2 **Essay** 大野から九頭竜川に沿って行く、美濃白鳥への道 山岳エッセイスト 増永迪男氏
- 3 **Interview** オペラの楽しさ、歌の力を届けたい テノール歌手 西村 悟氏 ソプラノ歌手 市原 愛氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 11 2017年4~6月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 12 第22回 野の花文化賞（受賞に寄せて）
- 15 福井県内イベントカレンダー
- 18 イベントピックアップ / カーテンコール

## ESSAY

# 大野から九頭竜川に沿って行く、美濃白鳥への道

美濃街道、大野の街から岐阜県郡上白鳥に向かう道の、時代を感じさせる名称だ。

この道は、九頭竜川の谷間に沿って、源流部の油坂峠を目指すものだったが、昭和43年完成の、治水と発電のダムによって、大きく変わるようになった。古い道のほとんどは湖底に沈むことになった。

今は新しい国道が、湖面を見下ろすように伸びていて、街道の様子を想像することもできなくなっているが、以前は谷間の小さな平らに、むらがる道だった。

昭和20年代、山の行き帰りに、私はこの道を通る国鉄バスを利用したものだったが、危険な所も多い道を、バスはゆっくり走った。京福電車の大野三番駅から白鳥まで、途中の大谷むらでの、乗務員休

憩20分もいれて、4時間かかったことを覚えている。

バスが荒島岳の暗い谷間を抜けて、下穴馬村朝日まで来ると、あたりは明るく開けてきて、板葺の屋根に川原石を並べた、飛騨作りの家もほつほつ見えて、遠くに来たという、旅の感覚を味わったものだった。

美濃街道の冬は厳しかった。荒島岳の東側の峽谷が、雪崩の巣となってしまう。バスはもちろん不通だが、歩く人も少なかった。高校生の冬、峽谷への道を歩いてみると、スキー場があった勝原の先で、もう雪崩の跡が現れるほどだった。

そこで冬の街道は、別のルートとなった。大野市の木本から、笹又峠を越えて若子に至り、真名川を渡り、仙翁谷を

山岳エッセイスト

ますなが みちお 増永迪男



出身地/1933年 福井市生まれ  
著 書/福井の山150  
夜明けの霧の山  
日本海の見える山 など

上り三坂峠を越えて、中竜鉱山があった上大納に出るルートである。

冬の郵便物は3、4人が1組になって運び、その人たちは通送隊と呼ばれていた。

民俗学の創始者といえる宮本常一は、昭和12年3月に雪の美濃街道を歩いている。記録によると、雪深い夜の持穴むらで、困りきっていた時、老女と孫と若い嫁のいる家に、泊めてもらったという。

いかにも貧しげであるが、善良な心をもった人たちが、あれこれと話してみると、このあたりの生活の労苦のほどが思いやられる、と書く。そして翌朝は、宿の人たちは早くから忙しそうであった。おき出してみると、餅餅が搗かれ、豆腐もわざわざ作ってくれた。

一家3人は家の前へ出て送った。朝日のかげがやさしい道でみんな笑って手をふって居た。と書いている。忘れられない光景だったろう。

街道は持穴から上・下半原、東市布を通り、いよいよおよそ800メートルの油坂峠に来る。峠の近くには、薬の水と呼ばれた湧水があり、茶屋もあった。道中安全の碑の前を通り、峠に立つと、東に長良川の広い谷と白鳥の街が、一面に見えてくる。

昭和43年に誕生した九頭竜湖で、谷間を行く街道は水没したが、今は山肌を縫って新しい道が、ひろく伸びている。そして、旧和泉村で植えられた、新街道沿いの桜は大本木となってきた。4月半ば過ぎ、穴馬総社はソメイヨシノの花に包まれる。



桜が満開の中、昭和43年に誕生した九頭竜湖を見下ろす



子どもの頃から声楽家が夢……  
ではなかったんです

オペラ歌手、声楽家として活躍する2人に、歌の道に入ったきっかけを伺うと、ちよつと意外な答えが返ってきました。「高校までバスケット一筋でプロを目指していたんですが、インターハイに出られなくて諦めたんです。そこで、どうしようか悩みに悩んで、音楽の教師になろうと決めたんです。教師になって子どもに音楽とバスケットを教えたいと」

そんな異色の経歴を語り始めたのは西村悟さんです。

「幸い音楽大学の声楽科に入れたので、教育実習にも行って教師を目指していたのですが、声の出し方の理論やメソッドが自分でもよくわかってないことに気づいて、こんな中途半端な状態では教師にはなれないと思うようになりまして。それで歌うことをもう少し突き詰めたいと考えて、」

ですが、そのひとつとしてオペラ歌手もあると思ってもらえれば。オペラは内容が大人っぽいので、子どものうちは馴染みにくいかもかもしれませんが、衣裳やセットなど興味を持ってもらえる要素はあると思うんです」

西村「オペラは物語があるもので、歌だけを単体で聴くよりも、想像しやすく入りやすいと思います。それがオペラの魅力なんじゃないかな。もともとは宗教的なことを伝えるために始まったものだけに、」

次第に娯楽になっていって、ブッチーニなんかは、大衆が楽しむ「映画」をつくった、と僕は考えているんです」

市原「演じる側からすると、オペラはいろんな役になれる楽しさがあります。同じ役でも、演出家による違いがあります。総合芸術なので多くの人がかわっていて、いろいろ大変なこともあります。チームで作品を創りあげる喜びは格別です。何ものにも替え難いものです」

身体とのつきあいは  
あまり気にせず自然に

お二人は、オペラにもコンサートにも精力的に取り組んでおられますが、ご自身の中では違いはあるのでしょうか。

市原「日本ではわりとオペラ歌手とコンサート歌手が分かれているんですが、ヨーロッパではあまり区別はないので、自分の中では「どちらも」というスタンスです」

西村「僕は、若い時にレパートリーを増やしておかないといけないという想いがあるので、今はオペラ最優先です。オペラが大好きというのもありまして。高校まではスポーツばかりだったので、身体を動か

かしながら歌いたいですよ。この場面にはどんな動きが必要かと考えて動くようにしています。それがお客さんに伝わっていれば嬉しいですね」

声楽家は身体が楽器。コンディションを保つのに気を遣う方も多いようですが、お二人はどんなケアをされているんでしょうか。

市原「今は子どもがいるので自分中心の生活は難しいんです。だから、なるべく自然に、ストレッチを溜めずというのを第一にしています。だって、アンパンマンの音楽が流れている中で、オペラの練習をするんです

オペラの楽しさ、  
歌の力を届けたい

SATOSHI NISHIMURA  
AI ICHIHARA



2015年の公演時には、地元の「ふくいEオペラプロデュース」のコーラスとともに、ブッチーニの名作オペラ「トゥーランドット」のハイライトを披露した。



ソプラノ歌手  
市原 愛  
AI ICHIHARA

テノール歌手  
西村 悟  
SATOSHI NISHIMURA

いちはらあい(右)●東京藝術大学卒業。ミュンヘン国立音楽大学大学院修了。ドイツ各地の劇場に出演し、日本国内でも数々のオーケストラと共演。コンクールでの受賞も多数。現在はリサイタル、オペラ、コンサートのほか、宗教曲のソリストとしても活躍している。

にしむらさとし(左)●日本大学芸術学部音楽学科首席卒業、東京藝術大学大学院修了。その後イタリアへ留学し、イタリア、日本で数々のコンクールに入賞。山田和樹指揮スイス・ロマンド管日本ツアー、欧州デビューとなった大野和土指揮バルセロナ響との共演は絶賛された。

「どうしたら伝わるかを最優先に  
「オペラへの誘い」第2弾

お二人と小宮正安先生による前回の「オペラへの誘い」は大好評。それを受けてのパート2です。

市原「前は、小宮先生の誘導が素晴らしいと思ったのか、お客様の反応がとてもよく、興味を持って聴いてもらっているのを強く感じました」

西村「直前になって作ってもらった歌詞の字幕もよかったですね。どうやったらうまく伝わるかをスタッフの方々が最優先に考えてくれて、僕らの歌が届きやすい環境を作ってくれたのだと思います」

もちろん今回も、小宮先生の解説と字幕付き。イタリアオペラの名作「ラ・ボエーム」を中心にしたプログラムです。今回はピアノ伴奏でしたが、今度はトリノ国立劇場の精鋭トリオの演奏で歌います。

市原「トリノ国立劇場は「ラ・ボエーム」が初演された劇場なので、正にぴったりの選曲ですね」

西村「純愛物語ですけど、70%ぐらいは実話らしいんですよ」

そんな話も飛び出すかもしれませんが、イタリア・オペラの歴史、楽しみ方、そして「ラ・ボエーム」の魅力もわかる、盛りだくさんな内容になりそうです。

声楽家を志しました。在学中、もしかしたら自分は今前で表現することに向いているのでは、と感じていたからかもしれません。今は、僕たちの歌を聴いて、どうやってこんな声を出しているんだらう?と感じてもらえば、それが僕の「教育」だと思っています」

市原愛さんの場合は、ピアノリストを目指して、ピアノ科のある中学校に通っていました。「コーラスも好きだったので部活では合唱部に所属していました。中学3年の時、部でオペラ

7/12(水) 協賛: 福井新報社

華麗なるイタリア・オペラの世界  
「オペラへの誘い」II

●小ホール/開場 18:15 開演 19:00  
●全席指定: 3,000円 車いす席: 2,400円  
●小~大学生: 半額

●発売日/ 4/18 4/19 4/20  
4/22 4/23 ※詳細はP.8へ

パロック音楽の本場からふたつの国の「四季」

新イタリア合奏団は、パロック音楽の故郷が誇る超一流アンサンブルです。パロック音楽は、17、8世紀のヨーロッパ音楽で、その起源はイタリア。1600年頃生まれたオペラの音楽が発展し、J.S.バッハが亡くなるまでの150年間で、バロック時代とよばれています。

著名オーケストラやアンサンブルの経験者たちで構成される新イタリア合奏団は、パロック音楽はもちろん、映画音楽もお手ものという広いレパートリーを持っていますが、彼らの十八番はヴィヴァルディの「四季」。その情熱あふれる演奏

は、一度聞いたら虜になるといわれています。今回は、初夏のコンサートということで、「四季」から「春」と「夏」をお届けします。ぜひ虜になってください(ちなみに、12月にはヘルシンキ・パロック・オーケストラが「秋」と「冬」を演奏してくれそうです。ぜひ併せてお楽しみください)。

でも、それだけじゃないんです。サブタイトルに「2つの四季」とあるように、今回はもうひとつ、ピアソラの「四季」もご用意。ヨーロッパから遠く離れた「ブエノスアイレスの四季」を、彼ら独特のパロック・スタイルで演奏してしまうのが聴きどころです。

「ハニーホールふくい」公

演奏する「ラ・ボエーム」が初演されたイタリアの名門

演奏は名作「ラ・ボエーム」が初演されたイタリアの名門

演奏は名作「ラ・ボエーム」が初演されたイタリアの名門

オペラの魅力をぎゅっと凝縮、ぐっと身近に

2年前、「ハニーホールふくい」オリジナルの企画として開かれた「オペラへの誘い」。あの面白さと楽しさに満ちたステージが再び実現します。日本を代表するオペラ歌手の2人と、ヨーロッパ文化史が専門の先生が、イタリア・オペラの歴史から楽しみ方までをひもときます。

演奏は名作「ラ・ボエーム」が初演されたイタリアの名門

歌劇場「トリノ王立歌劇場」の精鋭トリオです。濃密にして盛りだくさんな内容ですが、初心者の方にもうれしい字幕付き。オペラの魅力を凝縮してお届けします。

演奏：トリノ王立歌劇場トリオ

5/27(土)

協賛：福井新聞社

新イタリア合奏団  
~2つの四季~

- 大ホール
- 開場/17:15 開演/18:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
- 小~大学生:半額

発売中

曲 ヴィヴァルディ:  
ヴァイオリン協奏曲集「四季」から「春」、「夏」  
ピアソラ(デシットニコフ編):  
ブエノスアイレスの四季(弦楽合奏版)  
ヘンデル:オルガン協奏曲 第4番 ほか

(共催:福井テレビ)



7/20(木)

協賛:福井銀行

レナード・スラットキン指揮  
デトロイト交響楽団  
ピアノ:小曾根 真

- 大ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- S席:12,000円 A席:10,000円 B席:8,000円
- バックシート:6,000円 車いす席:10,000円
- 小~大学生:半額 協友2割引
- 発売日/協 4/18 友 4/19 協友 4/20
- 4/22 4/23

曲 バーンスタイン:「キャンディード」序曲  
バーバー:弦楽のためのアダージョ  
ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー  
コーブランド:交響曲 第3番

(共催:福井テレビ)



指揮:レナード・スラットキン

アメリカンなクラシック決定版!

2017年度の海外オーケストラ公演第1弾は、アメリカを代表するオーケストラのひとつ、デトロイト交響楽団が贈るオール・アメリカン・プログラムです。

「キャンディード」序曲は、佐渡裕時代の「題名のない音楽会」のテーマ曲。パーカー作品は、曲名こそ知らなくても耳にしたことがある方が多いはず。そして、アメリカを代表する作曲家であるコーブランドとガーシュウィン。音楽監督を務めるスラットキンは、20世紀のアメリカ音楽を得意とするマエストロですから、その魅力をいかんなく発揮してくれるでしょう。

スラットキンは映画音楽の巨匠ジョン・ウィリアムズと子どもの頃から家族ぐるみで親交があり、「スターウォーズ・コンサート」も自ら手がけています。エンターテインメントの達人が率いるアメリカのオーケストラに今期待ください。

ソリストには、ジャズピアニストの小曾根真を迎えます。

演奏する「ラプソディ・イン・ブルー」は、小曾根がクラシック音楽にかかわるようになってきたきっかけの曲。ニューヨーク・フィルをはじめ、多くのオーケストラとの共演を経て磨き抜かれた「ラプソディ」は必聴です。公演に先立って、4月18日の「ブнкаさろん」にも出演していただきますので、こちらも要チェック!

デトロイトと音楽

デトロイトは、20世紀の初頭から自動車産業で栄えてきた街ですが、実は音楽にも深い縁があります。1959年、この街でアフリカ系アメリカ人によるレコードレーベルが誕生しました。その名も「モータウン」。「モーター・タウン」の意味です。ここから多くのソウル・ミュージックやファンク・ミュージックのレコードが世に出ました。スプリングス・ジャクソン5、ステイビー・ウィンドーなどのスターも輩出しています。その黒人独特のソウル・ミュージックは「モータウン・サウンド」と呼ばれ、ポピュラー音楽に大きな影響を与えたのです。



管弦楽:デトロイト交響楽団

「不滅の恋人」の謎に迫る  
ロマンチックな音楽物語

ベートーヴェンの死後、遺品の中から3通の未投函の手紙が発見されました。その手紙は、相手に「不滅の恋人よ」と呼びかける熱烈なラブレターだったのですが、宛名がなく、相手の手がかりがほとんどありませんでした。そのため、後のベートーヴェン研究者たちは、相手をめぐって様々な推測を行いました。いわゆる「ベートーヴェンの不滅の恋人の謎」です。

この事実を題材にした音楽物語がやってきました。語りは、映画にテレビに舞台に活躍の俳優・西村雅彦。ベートーヴェンに扮した西村が、ラブレターを朗読し、女たちとのエピソードを語るのに合わせて、カルテットがベートーヴェンの名曲を演奏。「不滅の恋人」は誰だった



語り：西村雅彦



岸井ゆきの



栗原 類

山中 崇

小野寺修二

演劇ファンも見逃すな  
大人も子どもも楽しめる音楽劇

主人公のルーシー、育ての親のおじいさん、飼馬の3人!?が、お互いに気づかいし過ぎるあまりに引き起こす悲喜劇。「すぎたる気づかいはおよばざるがごとし」なのでしょいか。子どもから大人まで楽しめるへんてこりんな世界を、生演奏

と歌と踊りで贈ります。  
「大人計画」の主宰で、小説家、俳優としても異彩を放つ松尾スズキが原作。脚本・演出は、演劇ユニット「はえぎわ」主宰のノゾエ征爾。子ども向けですが(いや、だからこそ)実はかなりの演劇最前線。演劇ファンも絶対に見逃せません。全国で好評を得た舞台の再演

5/4(木・祝)

協賛：県民福井 中野新聞

風と緑の楽都音楽祭 in ふくい  
俳優 西村雅彦が演じる  
「ベートーヴェンと三人の女たち」

- 小ホール
- 開場/17:15 開演/18:00  
※上演時間(予定):約60分(休憩なし)
- 全席指定:2,000円 車いす席:1,600円  
小~大学生:半額
- 発売中

脚本・構成 新井鷗子  
曲 ベートーヴェン:  
交響曲 第5番「運命」から(青島広志編)  
エリーゼのために(青島広志編)  
ピアノ・ソナタ「悲愴」から(青島広志編)  
「ラズモフスキー 第3番」から ほか  
(企画制作:いしかわ会沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会)

のか、その謎に迫ります。初恋の相手エレオノーレ?初めて結婚を申し込んだジュリエッタ?人妻ヨゼフィーネ?それともすべてはベートーヴェンの妄想!?ロマンチックな音楽物語をお楽しみください。脚本・構成は、クラシックコンサートや音楽番組で活躍する新井鷗子。「題名のない音楽会」を手がけたこともある実力派です。

石川県立音楽堂の企画で2013年に初演され、各地で好評を得てきたステージ。「風と緑の楽都音楽祭」のサテライト公演として福井初上演です。

8/4(金)

協賛：URALA

ファミリーシアター  
「気づかいルーシー」

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00  
※上演時間(予定):約90分(休憩なし)
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円  
5歳~大学生:半額
- 発売日/協 5/16 友 5/17 協友 5/18  
5/20 5/21

原作:松尾スズキ(千倉書房「気づかいルーシー」)  
脚本・演出:ノゾエ征爾  
音楽:田中 馨 美術:深沢 徹  
照明:吉本有輝子 音響:井上直裕  
衣裳:駒井友美子  
演奏:田中 馨(コントラバス、歌 ほか)  
森 ゆに(キーボード、歌)  
(企画制作:東京芸術劇場)

6/22(木)

2大サルサ・バンド 夢の饗宴!  
オルケスタ・デル・ソル ×  
オルケスタ・デ・ラ・ルス

- 大ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:6,000円 ペア券:10,000円  
車いす席:4,800円 0歳~大学生:半額
- 発売日/協 3/21 友 3/22 協友 3/23  
3/25 3/26

曲 マンボNo.5  
キサス・キサス・キサス  
島唄  
コーヒールンバ ほか  
(共催:FBC福井放送)



オルケスタ・デル・ソル



オルケスタ・デ・ラ・ルス

2つのサルサバンドが同時演奏  
みんなで踊ろうショータイム!

1978年、日本初のサルサ・バンドとして「オルケスタ・デル・ソル」(以下デル・ソル)は誕生しました。1976年に来日したアメリカのサルサ・グループを見て衝撃を受けた、日本のパーカッショニスト・ベッカーの呼びかけによるものでした。

そのデル・ソルのライブに通い詰めていた若者が、後に「オルケスタ・デ・ラ・ルス」(以下デ・ラ・ルス)を結成するウォーカーリストのNORAたち。彼女たちはデル・ソルの影響でサルサを始め、1984年にデ・ラ・ルスを結成。「太陽の楽団」という意味のデル・ソルに対して、自分たちはその光を浴びる楽団であるという尊敬の気持ちを含めて、「光の楽団」と名付けたそうです。

常に関心でありオビニオン・リーダーでもあり続けるデル・ソル、サルサを日本に広め、世界でも活躍するデ・ラ・ルス。兄弟バンドともいえる2つの楽団はそれぞれの特徴を持ちながら活動してきました。デル・ソルは、福山雅治出演のキュービー・ハーフのCMでメンバーが演奏しているの、知らずに耳にしている方も多いかも。デ・ラ・ルスは、アルバム「サルサに国境はない」

サルサミュージックとは?  
サルサ・ミュージックは、キューバやプエルトリコの伝統的な音楽が、ニューヨークで、ジャズやロックなど様々な音楽の要素と融合して生まれたラテン音楽です。もともと「サルサ」という言葉は、ラテンア

が大ヒットし、同タイトル曲で紅白歌合戦にも出場。プラタモリのテーマ曲(井上陽水「女神」)のバックも務めています。そんな彼らの共演。実はとても貴重なんです。2014年の初共演以来、「ハーモニホールふくい」でのステージが3回目。2つの楽団が同時にステージに上がるといふかなり珍しいスタイルで、時にはかけあい、時にはバトルを繰り広げるなど、ショーアップしたステージをお届けします。

サルサと言えばダンスも!というところで、客席前方にはダンスフロアが設けられます。コーヒールンバ、マンボNo.5、キサス・キサス・キサスといった社交ダンスファンにとっては十八番のナンバーもあり。みんなで楽しみたいから入場年齢の制限はナシ!老若男女が一緒になって踊り、盛り上がりましょう。

アメリカ料理の「ソース」の意味。ソースのよういろいろなものが混ざっていることから名付けられました。1970年頃にジャンルとして確立され、世界に広まりました。意外と新しい音楽なんです。



ディノ カルテット  
(ヴァイオリン: 室屋光一郎、伊藤 彩、ヴィオラ: 生野正樹、チェロ: 向井 航)

カルテットとクインテット  
弦楽の魅力をつぶりと  
レジデント・カルテットとし  
ての活動も4年目に入ったディ  
ノ。毎年、彼らの成長を楽し  
みに聴いてくださっている方も  
多いと思います。今回はゲス  
トも弦楽器奏者と、弦の魅力  
がたつぷりのステージです。

第1部のカルテット・ステ  
ージではシヨスタコーヴィチの弦  
楽四重奏曲第8番に注目。  
「ファシズムと戦争の犠牲者の  
思い出し」捧げられ、精神的  
に苦しい中で書かれたというこ  
の曲は、自作曲が多数引用さ  
れており、彼の弦楽四重奏曲  
の中で一番重要とされているこ  
の作品を、ディノが全力で聞か  
せます。

第2部は、ゲストに福井出  
身のヴァイオリニスト・笠川恵  
を迎えてのクインテット・ステ  
ージ。笠川は、世界最高の現代  
音楽集団「アンサンブルモデル  
ン」に所属し、ヨーロッパで活  
躍中です。ヴァイオリンとチェロ  
に挟まれて、弦楽器の中では  
少々地味なイメージのあるヴィ  
オラですが、聞き終わる頃には  
きつと、その魅力に目覚め  
ているはず。ディノのリーダー  
室屋の新曲も五重奏です。

加で、「観る魅力も一段と  
大きくなりそうです。  
第1部は、「メソポタミアで  
生まれた楽器が世界へ」と題  
した、解説付きコンサート。  
ズルナ、サズ、ウードといった、  
普段はあまり見ることがない  
民族楽器が登場します(今年  
のNHK大河ドラマ「おんな城  
主直虎」では、今川義元の登  
場シーンで笠松が奏するズルナ  
の音が使われています。実は  
意外と「耳にはしているのか  
もしれません」。楽器や音楽  
の解説をしながら演奏してく  
れるので、子どもにも大人に  
もわかりやすいと大好評。実  
は、これがあるから第2部の  
音楽がすんなりと耳に入っ  
てきて、物語にぐっと入り込め  
るという仕掛けなのです。

第2部はお待ちかね、大塚  
明夫の朗読と新オリエンタル  
楽の演奏による音楽朗読劇。  
今回の物語は「シンドバッドの  
冒険」です。大金持ちのシン  
ドバッドが、七つの海を航海し  
た想い出を毎晩ひとつずつ語  
るといふもの。今回はその中  
から一つ目のクジラの島の話、  
二つ目の怪鳥ロックの話を上演  
します。



フェスティバル・カルテット



ピアノ: 重森光太郎 オーボエ: 金谷さくら バリトン: 山口晃永

福井の音楽家の卵たち  
初めての本格ステージ  
毎年恒例、福井で音楽を学  
ぶ中学生・高校生がソロ演奏  
とプロの弦楽カルテットとの共  
演を披露する、若手育成プロ  
グラムです。カルテットは福井  
の演奏家たちで構成されてお  
り、リハーサルの段階から「若  
い芽」をサポートして  
くれます。本格的  
なプロとの共演は初  
めてという出演者が  
ほとんどですが、毎  
年、リハーサルから  
本番を経て驚くほど  
成長します。  
出演は、2月の公  
開オーディションで選

8/11(金・祝)  
協賛: 福井テレビ  
越のルビー音楽祭  
スペシャル・チェンバー・  
コンサート

●小ホール  
●開場/13:15 開演/14:00  
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円  
小~大学生:半額  
●発売日/協 5/16 友 5/17 協友ネ 5/18  
5/20 友 5/21

【第1部】ソロ・ステージ  
ヴォルフ:弦楽四重奏曲のためのイタリヤ風セレナーデ  
シヨスタコーヴィチ:弦楽四重奏曲 第8番  
【クインテット・ステージ】  
室屋光一郎:新曲  
ブラームス:弦楽五重奏曲 第1番 ほか



(スペシャルゲスト)ヴァイオリン: 笠川 恵

8/9(水)  
共催: 福井新聞社  
越のルビー音楽祭  
若い芽コンサート2017

●小ホール  
●開場/18:15 開演/19:00  
●全席自由:1,000円 車いす席:800円  
小~大学生:半額  
●発売日/協 5/16 友 5/17 協友ネ 5/18  
5/20 友 5/21

【第1部】ソロ・ステージ  
【第2部】弦楽四重奏との共演ステージ  
共催 フェスティバル・カルテット  
ヴァイオリン:松谷由美、荒井亮子  
ヴィオラ:山口梨恵  
チェロ:荒井結子



オーボエ、ズルナ: 笠松泰洋 出演: 佐次えりな 朗読: 大塚明夫



ヴァイオリン: 関 賢基 サズ、ウード: 大平 清 パーカッション: 立岩潤三

音楽と朗読の船で  
冒険の旅に出かけよう  
毎年恒例の子どもコンサ  
ート。今回は、第1回「アリバ  
バと40人の盗賊」で大好評を得  
たスタッフと出演者たちが、  
再びアラビアンナイトの物語を  
手がけます。朗読の大塚明夫、  
作曲・台本構成の笠松泰洋、  
そして演奏は「新オリエンタル  
派」。異国情緒あふれる舞台  
を創り出した、いわば「チーム・  
アリババ」が再結成です。  
そんな気心知れたチームに  
今回新しく加わるのは、演出  
の佐次えりな。故・蜷川幸雄  
のもとで俳優活動を重ね、現  
在は芸術集団「ウターヴィジ  
ョ・カンパニー」を主宰してい  
ます。笠松とは、3月に東京  
で行われたパフォーマンス公演  
「くだんの件」で組んだばかり。  
演出家、俳優、そして人形  
遣いの肩書きを持つ彼女の参



ピアノ: 木下由香

もちろん今回の音楽朗読劇  
でも子供たちに活躍してもら  
います。公募で集まった県内  
の小学生たちが、佐次えりな  
による4日間のワークショップ  
を経て舞台上で登場。シンドバ  
ッドが旅する不思議な世界を、  
身体の動きで表現するという  
大役に挑みます。子どもなら  
ではの柔軟で豊かな感受性に  
も期待ください。

子役参加者を大募集!  
新作のステージと一緒に盛り上げてくれる参加者を募集します。佐次えりなさんのワークショップも体験で  
きるチャンスです。元気いっぱいの子どもの参加を待っています。

◆参加資格/小学校4~6年生  
※スタッフの指示に従って行動できるよう、保護者の方が予め指導ください。  
※6/3(土)と4(日)の事前ワークショップ、6/23(金)、24(土)、25(日)の練習リハーサルに必ず参加してください。

◆応募定員/20人(先着順。定員に達し次第、募集を締め切ります。)

◆参加料/1,000円 ※参加者の公演チケット購入は不要です。

◆応募方法/下記の①~⑤をFAXまたはEメールにて、申込先までお送りください  
①応募者氏名(よみがな)、学校名・学年(2017年4月から)、性別 ②保護者氏名  
③郵便番号、住所 ④電話番号(日中の連絡が取れる番号) ⑤FAX番号もしくはメールアドレス

◆申込み、問合せ先/ハルモニホールふくい(担当: 吉川、三田村)  
TEL: 0776-38-8288(9:00~19:00) FAX: 0776-38-8285 Eメール: furukawa@hhf-cf.or.jp

# 野の花文化賞 《受賞に寄せて》

昭和58年、福井県文化振興事業団が「野の花文化賞」を創設して以来、今年で22回目。去る2月12日、「福井県生活学習館」で開催した「ふるさとの日」記念行事において、授賞式が行われました。団体受賞の「北潟歴史探訪の会」「村の歴史懇話会」、個人受賞の道上春夫氏に、それぞれの活動や受賞されてのご感想をお伺いしました。

「一応、僕が資料を作った人ばかりですが、みんな北潟で育った人ばかりですから、それを見て、ああでもないこうでもない言い合います。民俗誌的な要素が強いですが、

八雲神社の参道調査なども行いました。「狛犬や灯籠を調べると、寄付した人がわかります。各地区の若連中(地区の若者教育機関、若衆宿)が張り合っていた様子などがわかって面白いです(五老さん)」。例会は月1回、北潟公民館で開かれます。

「北潟村誌の中に民謡が載っていて、歌詞に「利尻」という地名が出てくるんです。そこから北潟から利尻へ移住した人たちの歴史を掘り起こし、現地視察にも行き交流も出来ました」と語るのは関さん。親が移住者で利尻生まれの五老利作さんは「念願がかないまま」とうれしそうです。

「なぜか仏壇に入っている。他には県立図書館に1冊あるだけと聞いています」。最初は、ガリ版印刷のその本をみんなで読み、そのまま活字化するつもりでした。しかし、内容を読み解き調べていくうちに、新しい「村誌」づくりを目指して活動するようになります。

## 北潟歴史探訪の会 (あわら市)

### 歴史的な意味がわかる楽しさ 「調べる」とは面白い

会の活動を方向付けたのは、関章人さんの家にたまたまあった昭和11年発行の「北潟村誌」でした。北潟公民館の「地域探訪講座」の受講生を中心に会を結成し、「北潟のことを調べるのに何か資料はないか」と探し始めた矢先のことでした。

「わからないことは、文献でも調べますけど、僕ら地元だから現地に行ってみるといい。会を通して地元を見る目も変わったといえます」。「北潟湖が大聖寺から三国への水運の路だったなんて、会で話を聞くまで考えたこともなかったからね(五老さん)」。例会で取り上げた話題などをもとに、関さんは、平成17年から公民館「広報紙「やくも」」に「むらの歴史」を連載。歴史を学ぶ面白さを広



PROFILE  
北潟歴史探訪の会  
平成10年に北潟公民館の「地域探訪講座」の受講生を中心として発足。地域の現地調査を行い、公民館の広報紙「やくも」には「むらの歴史」の記事を掲載するなど、地域住民に情報発信している。現在「北潟村誌」の発行に向け、制作を行っている。

めています。平成29年度は、いよいよ新しい村誌「北潟村誌」を発行の予定。「北潟村誌」を復刻したものとその後の歴史、会で行った調査、「むらの歴史」で取り上げた話題などを盛り込み、原稿を作成中です。「できるだけ多くの人に読んでもらいたいので、平易な表現を心がけています(関さん)」。本が出来てしまっただけではだめです。と聞くと、「印刷物にはまだとめられないようなことも、まだまだあるんですよ。地名の呼び方ひとつとっても疑問はある」と五老さん。「調べるのは好きなんですわ。お金はないけどヒマはあるからね」という関さんの言葉に全員が同意しました。

ね」と関さん。誰かの出した話題について、「ウチの地区ではこうだ」と話が広がっていくことも多いそうです。「わからないことは、文献でも調べますけど、僕ら地元だから現地に行ってみるといい。会を通して地元を見る目も変わったといえます」。「北潟湖が大聖寺から三国への水運の路だったなんて、会で話を聞くまで考えたこともなかったからね(五老さん)」。例会で取り上げた話題などをもとに、関さんは、平成17年から公民館「広報紙「やくも」」に「むらの歴史」を連載。歴史を学ぶ面白さを広

### 活動内容

「北潟村誌」には、生活に密着した村の歴史が載っている

1年に1回、北潟とかわりのある県内外の地で「歴史探訪」として研修を行っている。2002年には金沢城を訪れた

- 4** 第6回 オカリナの集い ~北陸大会~ (日) ●大ホール ●11:30開演 ●全席自由:500円 ●協賛会社 フライスト社 ☎052-882-1461  
松木屋 スマイルコンサート ●小ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) ●協賛会社 松木屋 ☎0776-52-3060
- 10** ふれあいコンサート in ふくい (土) ●大ホール ●14:00開演 ●無料(要申込) ●協賛会社 福井県地方協力本部 ☎0776-23-1910  
第41回 ビティナピアノコンペティション 福井予選 ●小ホール ●13:30開始 ●無料 ●ビティナ福井支部 協賛 ☎0776-24-1773
- 11** 福井交響楽団 第31回 定期演奏会 (日) ●大ホール ●14:00開演 ●一般1,000円 大学生以下500円 ●福井交響楽団 事務局 ☎0776-27-6747  
第41回 ビティナピアノコンペティション 福井予選 ●小ホール ●10:00開始 ●無料 ●ビティナ福井支部 協賛 ☎0776-24-1773
- 17** 女性アンサンブルグループ Di.シュプール コンサート ~初夏の風にのせて~ (土) ●小ホール ●14:30開演 ●全席自由:800円 ●Di.シュプール 岩本 ☎080-3042-5816
- 18** 第39回 福井県音楽祭 第40回 全日本おどろき大会 福井県大会 (日) ●大ホール ●10:00開演 ●全席自由:500円 ●福井県音楽協議会 野村 ☎090-3294-6727 / 0776-61-6171  
こどものためのピアノフェスティバル2017 福井地区予選 ●小ホール ●12:30開始 ●無料(関係者のみ) ●協賛会社 鳥山楽器 ☎0776-54-1023
- 22** 2大サルサ・バンド 夢の響宴! オルケスタ・デル・ソル X オルケスタ・デ・ラルス (木) ●大ホール ●19:00開演 ●全席指定:6,000円 ペア券:10,000円 車いす席:4,800円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
- 24** 第2回 めざせ!! 100人オーケストラ ウクレレコンサート (土) ●大ホール ●15:00開演 ●全席自由:1,000円(未就学児無料) ●福井ウクレレクラスタ協会 ☎0776-43-0542
- 25** 初夏の子どもコンサート シンドバッドのぼうけん (日) ●小ホール ●15:00開演 ●全席指定:2,000円 車いす席:1,800円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
- 12** カズンと歌おう!ライブ2017 ~One World One Harmony Tour~ (金) ●大ホール ●18:30開演 ●全席指定:4,500円 ●同公演事務局 ☎06-6966-8000
- 14** 第22回 くらいすコンサート (日) ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由:500円 ●くらいす 片山 ☎0776-22-7747
- 18** LE VELVETS CONCERT TOUR 2017 [Because of you] ~ありがとうを届けに~ (木) ●小ホール ●18:00開演 ●全席指定:5,000円 ●LE VELVETS PartI ☎03-6447-1440
- 19** びあ\*びあーの 発表会 (金) ●小ホール ●19:00開演 ●無料(関係者のみ) ●びあ\*びあー音楽教室・ピアノ教室 ☎0776-62-2580
- 20** プラスバンドロア! X ネオプラスバンド ジョイントコンサート (土) ●小ホール ●19:00開演 ●全席自由:500円 ●プラスバンドロア! 1月村 ☎090-9856-9058
- 21** 男声合唱団ゴールデンエイジふくい ゴールデン・コンサート2017 (日) ●大ホール ●13:30開演 ●全席自由:1,000円 ●男声合唱団ゴールデンエイジふくい 青藤 ☎0776-27-5822  
アルル リトルコンサート2017 ●小ホール ●12:30開演 ●無料(関係者のみ) ●アルルの会 酒井 ☎0776-51-2131
- 27** 新イタリア合奏団 ~2つの四季~ (土) ●大ホール ●18:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
- 28** 東京佼成ウインドオーケストラ公演 in ふくい (日) ●大ホール ●14:00開演 ●全席指定:4,000円(高校生以下2,000円) ●特別社会づくり運動福井県連合会 豊後 ☎0776-45-0446
- ビティナ・ピアノステップ ●小ホール ●10:00開演 ●無料 ●ビティナ・フェニクス福井ステーション 徳岡 ☎0776-24-1773

## ハーモニーホールふくい コンサート情報 2017.4.5.6

※ 曜日は、当ホールの自主公演でP.5~P.10に見どころなどが紹介されています。(4/18、4/23、6/22、6/25の公演を除き、小学生から大学生まで半額) ※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。 ※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

- 4月**
- 1** ピアノ発表会 (土) ●小ホール ●13:00開演/17:15開演 ●無料(関係者のみ) ●協賛会社 ☎0776-62-1250 上島 ☎0776-61-4453
- 2** 第27回 羽水高等学校 吹奏楽部・合唱部・邦楽部 定期演奏会 (日) ●大ホール ●13:00開演 ●全席自由:300円 ●福井県立羽水高等学校 ☎0776-36-1678
- 23** 「ハーモニーホールふくい」 スプリングフェスティバル2017 (日) ●大ホール ●13:00開演 ●無料(要整理券) ●協賛会社 福井県文化振興事業団 ☎0776-38-8280  
フレンドピアノおさらい会 ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ●フレンドピアノの会 ☎0776-52-7616
- 29** 第34回 ピアノ発表会 (土・祝) ●小ホール ●12:45開演 ●全席自由:500円 ●協賛会社 福井県立羽水高等学校 ☎090-8093-4020
- 30** 第19回 おたまじゃくしピアノコンサート (日) ●小ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) ●おたまじゃくしの会 松永 ☎0776-35-3551
- 7** 小松長生 指揮/監修 ふるさとコンサート ~小松長生 指導デビュー30周年~ (金) ●小ホール ●18:30開演 ●全席指定:4,000円 ●セントラル愛知交響楽団 ☎052-581-3851
- 8** 第2回 Smile♪コンサート ~音楽のおくりもの~ (土) ●大ホール ●14:00開演 ●無料 ●合唱団Smile♪ 藤岡 ☎090-2373-4896
- 第24回 グラーツィア ピアノ発表会 ●小ホール ●8:45開演 ●無料(関係者のみ) ●グラーツィア 全席 ☎0776-34-0730
- 9** 第20回 ふくほうオーケストラコンサート (日) ●大ホール ●14:00開演 ●無料(要整理券) ●ふくほうオーケストラコンサート事務局 ☎0776-25-5119
- ぐるーぶドルチェ ピアノ発表会 ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ●ぐるーぶドルチェ 大久保 ☎0776-21-6413
- 16** フローラルコンサート (日) ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ●協賛会社 ☎0776-98-5439
- 18** 第10回 ハーモニー・ブカサロン ~アメリカン・サウンド!!~ (火) ●小ホール ●13:30開演 ●全席自由:2,000円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
- 22** プチ・コンサート (土) ●小ホール ●12:30開演 ●無料(関係者のみ) ●朝山田ピアノ教室 ☎0776-51-2486
- 5月**
- 3** 福井地区吹奏楽祭 (水・祝) ●大ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) ●福井市吹奏楽部 長谷川 ☎0776-22-8535
- 4** 風と緑の楽都音楽祭 in ふくい 俳優 西村雅彦が演じる ベートーヴェンと三人の女たち (木・祝) ●小ホール ●18:00開演 ●全席指定:2,000円 車いす席:1,600円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
- 5** ふれあい歌謡発表会 (金・祝) ●小ホール ●11:00開演 ●無料(要整理券) ●ふれあい歌謡交歓会 印牧 ☎090-8268-3244
- 6** 福井大学医学部管弦楽団 第31回 定期演奏会 (土) ●大ホール ●18:30開演 ●全席自由:500円 ●福井大学医学部管弦楽団 玉井 ☎090-4791-9776
- ふれあい歌謡教室発表会 ●小ホール ●9:45開演 ●無料 ●ふれあい歌謡交歓会 印牧 ☎090-8268-3244
- 7** 第24回 ふくいストリングフェスティバル (日) ●小ホール ●13:30開演 ●無料 ●福井室内管弦楽団 清水 ☎0776-22-7379
- 11** 東日公演40周年記念リチャード・クレイダーマン with ストリングストリオ&パーカッション (木) ●大ホール ●13:30開演 ●S席:8,800円 A席:5,800円 ●福井交響楽団 橋本 ☎080-4254-4904
- 6月**
- 3** 積水化学presents 辻井伸行X服部百音 究極の協奏曲コンサート (土) ●大ホール ●14:00開演 ●S席:12,000円 A席:10,000円 B席:8,000円 C席:5,000円 ●バックシート席:8,000円 ※観覧券が(3月1日現在) ●福井放送 放送事務局 ☎0776-57-5489  
福井交響楽団 第47回 定期演奏会 ●小ホール ●19:00開演 ●一般:2,000円 小中高生:1,000円 (当日各500円増) ●福井交響楽団 橋本 ☎080-4254-4904

【野の花文化賞とは】県内には、ふるさとを文化を継承し、これを支えて努力をしている多くの方々や、地域社会の中で個性豊かな生活文化の創造と普及のために地道な活動を続けている方々がおられます。これらの方々の多くは、厳しい自然の中であって、ひっそりと咲いている「野の花」に例えられるでしょう。この賞は、このような方々に視点を向け、その功労をたたえるものです。

# NONOHANA

## 野の花 無二の友

広部 英一

風の中で光る  
野の花の無垢のいのちよ  
大地に根を張って咲いている  
強い花  
重い雪にも耐えて一筋に生きていく  
けなげな花  
驕らず つつましく咲いている花  
清楚な花 一生懸命に咲いている花  
向き合えば  
無二の友のごとく  
優しく語りかけてくれる花  
野の花のいのちが風の中で光る  
大事ないのち 大事な光  
大事な友  
野の花よ

## シアターWATELA 道上春夫さん(越前市) 「ふるさと丹南」と「創作」を大事に 二人三脚で演劇を創って行きたい

道上春夫さんが演劇にかかわるようになってからは高校時代でした。  
「骨髄炎で足が不自由だったので、そのことで負けたくない、なぜか体操クラブと演劇部に入っていました」  
卒業後は先輩たちと劇団「新芸」を創設。その後足も回復し、会社勤めの傍ら、丹南で劇団「ひまわり」、「楳」、「たけぶえ」、「笑路座」などに参加。立ち上げにかかわったものも多々あります。

平成15年、「武生騒動」を題材にした小説を読み、「これを芝居にしたい」と作者の墨崎洋典さんを訪ねたことが、シアターWATELA創立のきっかけとなりました。  
旗揚げ公演「打ち水」は、平成16年、武生市(現・越前市)文化センターの大ホールで行いました。脚本・墨崎洋典、演出・神治生(道上さんの演出家としての名前)、初のタッグ作品でした。

「役者、スタッフ集めから始めて、上演組織も作って…すべてが未知数でしたから、1200人入るホールがいっぱいになった時は、うまくいった!という思いでいっぱいでした」  
以後、道上・墨崎の2人が核となる演劇ユニット「シアターWATELA」が活動の中心になりました。現在までに本公演5回。役者やスタッフは公演ごとに募集。練習に1年かけ、3年に1度の本公演のペース。今回は平成31年の予定です。  
シアターWATELAの基本方針として大

事しているのが、「ふるさと丹南の題材であること」と「創作劇であること」。  
「創作であることにはこだわりたくて、これまでもヘタながら自分で書いてきたんですが、墨崎さんと出会ってからは、この人がいいとどうにもならないと思うようになりました。脚本完成までには、言いたいことを言い合います。その結果、お互いに納得して一致したら、うまくいくんですよ」

### 活動内容



建築中の工房でも、舞台セットは手づくりで丁寧に仕上げている  
旗揚げ公演「打ち水」は、ふるさと創作劇の第1弾。スタッフなどを含め100人程がかかわった

## 村の歴史懇話会(福井市) 地域の歴史を掘り起こし、記録して、 次世代に伝えるのが我々の役割

会が発足する際、創立メンバーだった吉村登さんが決めたのは、「きちんと記録や資料を残す」ということでした。  
「文殊地区には、糞置遺跡をはじめ多くの遺跡があり、震災にもあわなかつたので古文書も残っています。県史や村史に書かれていないことは図書館で調べればわかる。でもそこに書かれていない歴史を掘り起こしていければと思います」  
毎年4月に年間のテーマを決め、それに沿って聞き取り調査などを行い、文殊公民館

### 活動内容



地域にある文殊小学校の郷土学習にて  
次世代に地域のことを伝えるため、児童向けに作成した「ふるさと発見」シリーズの書籍  
会誌「温故叢談」は平成15年から発行。これまでに12号を数える  
舞台方式で6〜7のブースを設け、児童の質問にこたえた



PROFILE  
村の歴史懇話会  
平成14年に発足。福井市文殊地区の歴史や文化、習慣などを広い範囲にわたり調査・研究・発表する活動を行っている。毎年、会誌「温故叢談(おんこそうだん)」を発行、地元にも埋もれている歴史的遺産を紹介する「くらしの今昔展」も毎年開催している。

墨崎さんによると「道上さんは人使いがうまいんだよ」とのこと。「教えるのもうまい。子ども相手でも怒らず上手に育てる」  
その手腕を買われてか、今立地区の子ども劇団の指導や、鯖江市や越前市が主催の市民参加型演劇の演出を頼まれることも多くなりました。これも2人3脚であたっています。  
お互いに「足りないところを補い合っています。一人前という、かけがえのない相棒同士です」  
10年ほど前から、自宅の一部を工房に改装し、演劇工房「みちしるべ」として運営。シアターWATELAの小公演を打ったり、地元での演劇好き、お笑いをやっている若い人たちに無料で開放したりしています。現在、近所に野外劇場も建築中。骨組みは専門家にやってもらいましたが、あとは道上さんがコツコツと手づくりしています。  
「この秋、子どもたちの劇団の公演をここで出来ないかと思っっているんです」  
夢は広がります。



PROFILE  
シアターWATELA  
演出家として越前市を拠点に活動。平成15年には劇団「シアターWATELA」を創立。3年毎に上演するふるさと創作劇を活動の中心として、丹南地区の文化・歴史を題材とした演劇の演出や、子ども劇団の指導なども行う。

「子孫に残していくことが我々の役割だからね。会誌に書くこと必ず読んだ方から反応があるのも励みになります」と宮城喜久夫さんも口を揃えます。  
地域の人たちに地元の歴史を知ってもらう活動にも力を入れています。毎年、公民館で開いている「くらしの今昔展」は、地域の人のちに出品してもらったものを展示しています。  
「毎年、あれっ!と思うようなものが出てくるんで面白いですよ。地域の人の交流にもなるしね(堀江さん)」  
会員が講師役になって地元の歴史遺産を巡る「歩こう会」も年に1〜2回開催。最近、「文殊のお宝遺産」という案内用のリーフレットも作成しました。今まではあまり取り上げられていなかった人や場所を中心に紹介しています。  
文殊地区の土は鉄分が多く、古代にはこの土を松岡に運んで製鉄を行っていたという説に基づいて、小学生や地域の人たちと一緒に、「たたらづくり」を行い、古代鉄を再現したこともありました。  
「座学だけではなく、歴史体験活動もやっているから、楽しく続けられているんだと思いますね」と澤田通泰さん。  
次世代に直接伝える活動として、文殊小学校などへの出前授業も行っています。子ども向けの副読本も作成しました。  
「例えば、宇野重吉さん(文殊地区生まれ)は子どもの頃、芝居好きのお母さんに芝居に連れて行ってもらって演劇に興味を持ったんだよ、君たちの先輩にこんな人がおったんだよという身近に感じる。それが大事なんです(堀江さん)」  
子どもの素朴な質問にたじろじになることもありますが、手応えを感じています。

◎県・市町公立施設から情報提供のあった催し物、および当財団名義後援の催し物を掲載しています。〔17.4月～6月に開催予定分〕◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

**4/22(土)**  
福井市立みどり図書館  
**子ども読書の日記念 こどもえいが会**  
●14:00開演 ●無料  
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

**4/22(土)**  
福井市立清水図書館  
**子ども読書の日記念 よみきかせ会**  
●14:00～14:30 ●無料  
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

**4/23(日)**  
福井県立恐竜博物館 研修室  
**博物館セミナー 「地球と生命の物語① 恐竜が死に、そして埋まった場所 ～タイでの発掘を例に～」**  
●13:00～14:30 ●無料  
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

**4/23(日)**  
福井市立みどり図書館  
**子ども読書の日記念 よみきかせ会**  
●14:00～14:30 ●無料  
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

**4/23(日)**  
福井市立桜木図書館  
**子ども読書の日記念行事 えほんとかみしばいの読み聞かせ会 スペシャル**  
●14:00～15:00 ●無料  
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

**4/23(日)**  
福井市立図書館  
**あそびとえほん**  
●15:00～15:30 ●無料  
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

**4/29(土・祝)～6/25(日)**  
福井県ふるさと文学館  
**新収蔵品展**  
●無料  
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

**4/29(土・祝)～7/2(日)**  
福井県立若狭歴史博物館 企画展示室  
**テーマ展 「33年前の田の神祭り 子供神輿」**  
●9:00～17:00 ※入館は16:30まで  
●一般・大学生:300円 ※高校生以下・70才以上・障害者手帳等をお持ちの方:無料  
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

**4/30(日)**  
福井市立図書館  
**カードホルダーをつくろう**  
●10:30～11:30 ●無料  
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

**5/3(水・祝)**  
福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば  
**アセテートでフォトフレームをつくろう!**  
●14:00～15:00 ●要材料費  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**4/8(土)～4/9(日)**  
福井県立子ども歴史文化館 1階 体験ルーム1  
**ゆめおーれ勝山出張イベント コースターづくりとまゆ玉クラフトづくり**  
●10:30～15:30(12:00～13:00は休場)  
●コースター:400円、まゆ玉クラフト:450円  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**4/8(土)**  
福井市立図書館  
**耳でたのしむ おはなしのせかい**  
●11:00～11:30 ●無料  
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

**4/8(土)、6/3(土)**  
福井市立清水図書館  
**こどもえいが会**  
●14:00～ ●無料  
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

**4/9(日)**  
福井県立恐竜博物館 実習室  
**恐竜ふれあい教室 「親子で化石のレプリカをつくろう！」**  
●13:00～14:00 ●無料  
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

**4/13(木)、27(木)**  
福井市立みどり図書館  
**わらべうたとえほんを楽しむ てんてんくらぶ**  
●11:00～11:30 ●無料  
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

**4/15(土)**  
福井市立桜木図書館  
**耳でたのしむ おはなしのせかい**  
●11:00～11:30 ●無料  
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

**4/15(土)**  
福井市立みどり図書館  
**えほんとかみしばいのよみきかせ会**  
●14:00～14:30 ●無料  
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

**4/15(土)**  
福井市立清水図書館  
**えほんとかみしばいのよみきかせ会**  
●14:00～14:30 ●無料  
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

**4/15(土)～4/16(日)**  
アオッサ各階  
**こどもまなびフェスタ 2017**  
●無料  
福井県民ホール ☎0776-87-0003

**4/16(日)**  
勝山城博物館 特別展示室、日本庭園ほか  
**第11回 勝山城清明茶会**  
●9:30～15:00頃 ●茶会券(4席):8,500円、野点券のみ:300円  
勝山城博物館総務課 ☎0779-88-6200

**4/16(日)**  
福井県立恐竜博物館 実習室  
**博物館自然教室 「なぞの恐竜を研究しよう」**  
●13:00～15:00 ●無料  
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

**5/31(水)～7/18(火)**  
福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室  
**〈企画展〉 結城秀康、松平忠直と 重臣多賀谷氏**  
●9:00～19:00 ●210円  
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

**6/18(日)**  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館  
**公開講座「中世の町屋」**  
●14:00～15:30 ●無料  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

**その他 and Others**

**開催中～5/14(日)**  
福井県立子ども歴史文化館 1階 みんなのギャラリー  
**「名人展 ～かるた王国ふくいのちから～」**  
●9:00～17:00 ●無料  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**3/18(土)～4/9(日)**  
福井県立子ども歴史文化館 1階 特別展示室  
**これきコレクション展 「石～先人を魅了した鉱物の世界～」パート2**  
●9:00～17:00 ●無料  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**4/1(土)**  
福井市立美山図書館  
**はるやすみ こどもえいが会**  
●13:30～14:30 ●無料  
福井市立美山図書館 ☎0776-90-1700

**4/1(土)、8(土)、15(土)、22(土)**  
福井市立図書館  
**えほんとかみしばいのよみきかせ会**  
●15:00～15:30 ●無料  
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

**4/2(日)、9(日)、16(日)、30(日)**  
福井市立桜木図書館  
**えほんとかみしばいのよみきかせ会**  
●14:00～14:30 ●無料  
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

**4/2(日)、9(日)、30(日)**  
福井市立みどり図書館  
**えほんとかみしばいのよみきかせ会**  
●14:00～14:30 ●無料  
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

**4/2(日)**  
福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば  
**河合先生のマジック教室&マジックショー**  
●14:00～15:00 ●無料  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**4/8(土)、15(土)、22(土)**  
福井市立美山図書館  
**えほんとかみしばいのよみきかせ会**  
●10:30～11:00 ●無料  
福井市立美山図書館 ☎0776-90-1700

**4/22(土)～5/21(日)**  
福井県立若狭歴史博物館 企画展示室  
**企画展「若狭屏風祭～人と世界～」**  
●9:00～17:00 ※入館は16:30まで  
●一般・大学生:300円 ※高校生以下・70才以上・障害者手帳等をお持ちの方:無料  
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

**4/22(土)～6/4(日)**  
福井県立歴史博物館 特別展示室  
**企画展「福井の私鉄」**  
●9:00～17:00 ※入館は16:30まで  
●一般:100円、高校生以下・70歳以上:無料(20名以上の団体は2割引)  
※常設展示も見ることができます。  
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

**4/24(月)～6/20(火)**  
福井県立歴史博物館 エントランスギャラリー  
**写真展 「昭和の子どもたち 笑顔の花咲く頃」**  
●9:00～17:00 ※入館は16:30まで  
●一般:100円、高校生以下・70歳以上:無料(20名以上の団体は2割引)  
※常設展示も見ることができます。  
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

**4/29(土・祝)～6/4(日)**  
福井県立子ども歴史文化館 1階 特別展示室  
**伝・白山開山1300年記念特別展 「泰澄伝説が生まれたころの越国」**  
●9:00～17:00 ●無料  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**4/29(土・祝)～7/11(火)**  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館  
**第1回 特別公開展 「重要文化財は語る 武家屋敷と町屋のくらし」**  
●9:00～17:00 ●一般:100円、高校生以下・70歳以上:無料  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

**4/30(日)**  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館  
**第1回 特別公開展 展示解説**  
●14:00～14:30 ●210円  
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

**4/30(日)**  
福井県立歴史博物館 研修室  
**ふくい歴博講座「福井の私鉄」**  
●14:00～15:30 ●随時無料  
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

**5/21(日)**  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡  
**遺跡見学会**  
●13:30～15:30 ●無料  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

**5/31(水)～7/9(日)**  
福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー  
**福井が生んだ大物実業家 山本条太郎**  
●9:00～19:00 ●210円  
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

**6/11(日)**  
敦賀市民文化センター 大ホール  
**敦賀市民吹奏楽団 第25回ファミリーコンサート**  
●14:00開演予定 ●無料  
敦賀市民吹奏楽団 伊藤 ☎090-3154-0711

**6/16(金)**  
越前町朝日多目的ホール(カメラアホール)  
**2017国際音楽祭 in 越前町**  
●19:00開演 ●全席自由:500円  
越前町生涯学習センター ☎0778-34-2000

**6/25(日)**  
パレオ若狭 音楽ホール  
**藤原道山×SINSKE ～尺八とマリンバによる世界最小オーケストラ～**  
●14:00開演 ●全席指定/一般:3,000円、大学生以下:1,500円 ※来就学児入場不可  
パレオ若狭チケットカウンター ☎0770-62-2506

**演劇・演芸 Theatrical&Entertainment**

**4/9(日)**  
福井市権塚賢記念文学館  
**愛宕坂お花見落語会**  
●昼の部14:00開演、夜の部17:00開演  
●一般:100円、中学生以下・70歳以上:障がい者手帳をお持ちの方:無料  
福井市権塚賢記念文学館 ☎0776-35-1110

**6/25(日)**  
みくに文化未来館 ホール  
**第22回 おもっしえ・ザ寄席 「立川志らく・談笑 二人会」**  
●14:00開演 ●全席指定/一般:3,000円 (公財)坂井市文化振興事業団 ☎0776-82-7200

**歴史 History**

**3/24(金)～5/28(日)**  
福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室  
**〈企画展〉描かれた福井城と武家屋敷**  
●9:00～19:00 ●210円  
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

**4/1(土)～5/28(日)**  
みくに龍翔館  
**「虹」物語と俳人森田愛子 ～生誕百年に寄せて～**  
●9:00～17:00 ●一般:300円、小中学生:150円  
みくに龍翔館 ☎0776-62-5666

**4/16(日)**  
福井県立若狭歴史博物館 講堂  
**わかほか講座 「京街道をゆく～電華と熊川～」**  
●13:30～15:00 ●随時無料  
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

**4/16(日)**  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館  
**一乗学アカデミー(51) 「一乗学」講座～調査研究50年の成果～**  
●14:00～15:30 ●無料  
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

**4/15(土)**  
鯖江市文化センター ホワイエ  
**第4回 ワンコインさばぶん パフォーマンス「萌ゆる春」**  
●19:00～21:00 ●500円  
鯖江市文化センター内(特活)Comfortさばえ ☎0778-52-7430

**4/16(日)、5/21(日)、6/18(日)**  
福井県立子ども歴史文化館 3階 コレクションひろば  
**蓄音機コンサート**  
●14:00～14:30 ●無料  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**4/22(土)**  
ハートピア春江 ハートピアホール  
**三山ひろしコンサート2017 ～気鋭の道～**  
●①13:30、②17:30 ●一般:6,000円  
桜大カナル ☎06-6362-7610

**4/23(日)**  
敦賀市民文化センター 大ホール  
**第12回嶺南吹奏楽フェスティバル**  
●時間未定 ●無料  
嶺南吹奏楽連盟 坂垣 ☎090-2373-3650

**4/25(火)**  
アオッサ 8階 アトリウム  
**AOSSA 10周年記念 「武田幸夫カルテット&平賀マリカ」 Jazz Live**  
●19:00開演 ●無料  
福井県民ホール ☎0776-87-0003

**4/30(日)**  
みくに文化未来館 ホワイエ  
**サロンコンサート「春」 スプリングコンサート**  
●14:00開演 ●全席自由/一般:1,000円、高校生以下:500円 (公財)坂井市文化振興事業団 ☎0776-82-7200

**5/4(木・祝)**  
福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば  
**プロフェッショナルミュージックショー 平岡愛子さんのマリンバコンサート**  
●14:00～15:00 ●無料  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**5/7(日)**  
福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば  
**おどってみよう! 白山周辺の民謡**  
●14:00～15:00 ●無料  
福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

**5/14(日)**  
福井県民ホール  
**第17回 キーハーブコンサート**  
●14:00開演 ●無料  
北陸キーハーブ音楽院 ☎090-2125-9340

**5/27(土)**  
パレオ若狭 音楽ホール  
**ひよこコンサート♪ ～「はらべこあおむし」歌い聞かせ?!**  
●11:00開演 ●全自由席/無料 ※0歳児から入場可能  
パレオ若狭チケットカウンター ☎0770-62-2506

**4/15(土)**  
福井市愛宕坂茶道美術館(第1会場)  
福井市権塚賢記念文学館(第2会場)  
**特別展 坂崎幸之助コレクション 「和ガラスに抱かれて～日用雑器としてのガラスのはじまり～」**  
●9:00～17:15 ●一般:500円、中学生以下・70歳以上:障がい者手帳をお持ちの方:無料  
福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

**4/22(土)**  
福井市立郷土歴史博物館 企画展示室  
**〈春季特別展〉 刀に彫る ～刀身彫刻の世界～**  
●9:00～19:00 ●一般:800円、高校・大学生:500円  
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

**4/23(日)**  
福井市立郷土歴史博物館 企画展示室  
**3/30(木)～4/2(日)**  
福井市美術館 2階 市民ギャラリー  
**げんたにすむ写真展Ⅶ ～「風の盆」に恋して～**  
●9:00～17:15(4/2は16:00まで) ●無料  
福井市美術館 ☎0776-33-2990

**4/25(火)**  
福井市美術館 2階 市民ギャラリー  
**サークルM パッチワーク作品展**  
●9:00～17:15 (4/28は午後から開場、4/30は16:00まで) ●無料  
福井市美術館 ☎0776-33-2990

**5/13(土)～5/14(日)**  
金津創作の森 水辺の広場(野外)  
**第17回金津創作の森のアートフェスタ**  
●10:00～17:00 ●無料 (公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

**音楽・舞踊 Music&Dance**

**4/8(土)**  
福井市権塚賢記念文学館  
**愛宕坂音楽会2017 「小山慶宗・小山清雄津軽三味線ライブ」**  
●16:30開演 ●500円  
福井市権塚賢記念文学館 ☎0776-35-1110

**4/13(木)**  
敦賀市民文化センター 大ホール  
**華の演歌ビッグステージ**  
●12:30開演 ●全席指定/4,000円  
桜大エム企画 ☎03-6383-4451

**4/15(土)**  
敦賀市民文化センター 大ホール  
**ヤマハ音楽教室発表会 個人レッスン生の部**  
●午前の部/10:00～、午後の部/13:00～ ●無料  
桜創楽堂敦賀支店 ☎0770-25-7881

**絵画・書道 Art&Calligraphy**

**3/30(木)～4/23(日)**  
敦賀市立博物館 3階展示室  
**館蔵美術展示 「応挙と高弟(芦雪・源輝)～師弟の競演～」**  
●10:00～17:00 ●一般:300円、高校生以下:無料  
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

**4/5(木)～4/8(土)**  
福井市美術館 2階 企画展示室・市民ギャラリー  
**中国西安著名書道家・ 画家作品展**  
●9:00～17:15 (4/8は16:00まで) ●無料  
福井市美術館 ☎0776-33-2990

**4/13(木)～4/16(日)**  
福井市美術館 2階 企画展示室・市民ギャラリー  
**2017ふくい創作美術会展**  
●9:00～17:15 (4/16は16:00まで) ●無料  
福井市美術館 ☎0776-33-2990

**4/21(金)～4/27(木)**  
福井市美術館 2階 市民ギャラリー  
**いくつかの記憶につながる扉**  
●9:00～17:15 (4/27は16:00まで) ●無料  
福井市美術館 ☎0776-33-2990

**4/22(土)～6/11(日)**  
金津創作の森 アートコアミュージアム-1-ギャラリー他  
**大宮エリー展 「This is forest speaking ～もしもし、こちら森です」**  
●10:00～17:00 ●一般:800円、大学生:500円、65歳以上:障がい者:400円、障がい者の介護者(当該障がい者1人につき1人)、高校生以下:無料 (公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

**4/25(火)～5/17(水)**  
敦賀市立博物館 3階 展示室  
**館蔵美術展示 「敦博どうぶつ園」(仮称)**  
●10:00～17:00 ●一般:300円、高校生以下:無料  
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

**5/3(水・祝)～5/5(金・祝)**  
福井市美術館 2階 企画展示室  
**陳天個展**  
●9:00～17:15 (5/5は16:00まで) ●無料  
福井市美術館 ☎0776-33-2990

**5/21(日)～5/28(日)**  
金津創作の森 アートコアミュージアム-2  
**2017今村幸治郎展**  
●10:00～17:00 ●入場無料 (公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7801

## Event Pick up イベントピックアップ



**ノスタルジックな光を楽しむ**  
いびつだったり気泡が入っていたりするけれど、柔らかな風合いやキュートなデザインが魅力の「和ガラス」。江戸時代の終わり頃から昭和の前半頃までのガラス製品は、人々を魅了し続けています。人気バンドTHE ALFEEの坂崎幸之助氏は、長年にわたり和ガラスを蒐集、研究してきました。コンサートなどで訪れた全国各地の骨董市や古美術店で集めてきた膨大なコレクションを所有しています。

その中から約4,000点が福井で初公開されます。愛宕坂茶道美術館では飲食にまつわるものを展示。様々なデザインの醤油差しや、色とりどりのリキユールグラスなどは必見です。橋曙記念文学館では、インク瓶、文鎮といった文房具や玩具などを展示。前期・後期でかなり入れ替わるので、コレクションを堪能するにはどちらも足を運びたいところ。坂崎氏がブームの火付け役となったウランガラス(暗いところでプラクライトを当てると光る)の器にも出会えます。

### 関連イベント

- 3/26(日)、4/16(日)、5/7(日)  
体験講座「ガラスの器でお茶を楽しむ」
- 4/23(日)  
ワークショップ「とんぼ玉づくり～ストラップ&ネックレス」
- 5/28(日)  
「青光の茶会」 茶道美術館茶室「尚庵」にて、ガラスをテーマとした本格的なお茶会

**「坂崎幸之助コレクション 和ガラスに抱かれて～日用雑器としてのガラスのはじまり～」**  
福井市愛宕坂茶道美術館・福井市橋曙記念文学館 共同開催  
3/1(水)～6/4(日)  
9:00～17:15(入館16:45まで) 料500円(中学生以下・70歳以上・障がい者は無料)  
※4/26、27(展示替えのため) 福井市愛宕坂茶道美術館(福井市足羽1-8-5) ☎0776-33-3933  
http://www.fukui-rekimachi.jp/atagozaka/index.html  
主催: 福井市(公財)歴史のみえるまづくり協会

**VOICE**  
右/酒井秀子さん(福井市)  
左/甲斐清子さん(福井市)  
若かり頃に観た映画を思い出し、思わず口ずさんでしまいました。懐かしい思い出に浸って、素敵なひとときを過ごせました。

**VOICE**  
早川さんご夫妻  
(大阪市)  
綾戸さんのファンで、このコンサートを楽しみに大阪から来ました。ホールの音響も重量感があり素晴らしい、お花のプレゼントも頂き楽しめました。

## ニューイヤーコンサート2017 ハリウッド・フェスティバル・オーケストラ with 綾戸智恵 カーテンコール

1/9(月-祝) 公演

●オーケストラとチエさんのコラボがサイコー。もっともっと聞きたかったくらいステキでした。(30代/女性)

●青春時代の名曲が多く、懐かしく聞きました。(50代/男性)

●キレイなホールでびっくりです。小2の娘と来ました。いい企画ですね!フレンドリーアクト号も便利です。(40代/女性)

スクリーンに映し出される名画のワンシーンをバックに、2人の歌手と楽団が懐かしのメロディを奏で、新年を華やかに彩りました。

**編集後記**  
今号の表紙にございますように、春の桜には何ものにも替えがたい日本人の心の美が感じられます。ただ、近年よく耳にする多様化という観点からは、桜の木ばかりが席巻する植生は必ずしも好ましくないと、いう考え方もあるようです。

開館20周年を迎える平成29年度の公式ガイドブックをご覧いただきますと、本格的なクラシック音楽のコンサートやリサイタルに限らず、舞台系の公演やクラシック音楽以外のジャンルを多く取り入れていることにお気づきになるかと存じます。世界を見渡しても、芸術全般に多様化の波が押し寄せている昨今。波間の中から光るものを探し出し、ふくいのみなさまにご覧いただきたい。そんな想いでお贈りするラインナップです。

もちろん、「いつかはここで生演奏を聞いてみたい世界の非常に美しいコンサート・ホール25選」に国内から唯一選ばれていることに恥じぬよう、海外から招聘するオーケストラ公演についても珠玉の室内管弦楽団から迫力の交響楽団までを取り揃えました。春のふくいに桜花が映えるように、音楽堂で聴くクラシックはやはり格別なのです。

<p>6/10(土)、17(土)、24(土) 福井市立清水図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●14:00～14:30 ●無料 福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820</p>	<p>6/3(土) 越前市文化センター 大ホール 映画上映会「この世界の片隅に」 ●10:00～、14:00～ ●一般:1,000円、越の都ホール友の会会員800円、大学生以下500円 越前市文化センター ☎0778-23-5057</p>	<p>5/13(土) 福井市立図書館 耳でたのしむ おはなしのせかい ●11:00～11:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000</p>	<p>5/5(金-祝) 福井県立こども歴史文化館 2階 交流ひろば プロフェッショナル教室 恐竜研究の最前線 ●14:00～15:00 ●無料 福井県立こども歴史文化館 ☎0776-21-1500</p>
<p>6/11(日) 福井県生活学習館(ユニーアイふくい) ふくいきらめき フェスティバル2017 (講演、講座 ほか) ●10:00～16:00 ●入場無料(講座により必要な場合あり) ふくいきらめきフェスティバル実行委員会(ふくい女性財団内) ☎0776-41-4254</p>	<p>6/3(土)、10(土)、17(土)、24(土) 福井市立美山図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●10:30～11:00 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-90-1700</p>	<p>5/13(土)、20(土)、27(土) 福井市立清水図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●14:00～14:30 ●無料 福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820</p>	<p>5/6(土)、13(土)、20(土)、27(土) 福井市立美山図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●10:30～11:00 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-90-1700</p>
<p>6/17(土) 福井市立桜木図書館 耳でたのしむ おはなしのせかい ●11:00～11:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530</p>	<p>6/3(土)、10(土)、17(土)、24(土) 福井市立図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000</p>	<p>5/20(土) 福井市立桜木図書館 耳でたのしむ おはなしのせかい ●11:00～11:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530</p>	<p>5/6(土) 福井市立清水図書館 子ども読書の日記念 こどもえいが会 ●14:00～ ●無料 福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820</p>
<p>6/17(土) 福井市立みどり図書館 耳でたのしむ おはなしのせかい ●14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859</p>	<p>6/4(日)、11(日)、18(日)、25(日) 福井市立桜木図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●14:00～14:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530</p>	<p>5/20(土) 福井市立みどり図書館 耳でたのしむ おはなしのせかい ●14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859</p>	<p>5/6(土)、13(土)、20(土)、27(土) 福井市立図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000</p>
<p>6/18(日) 福井県立恐竜博物館 実習室 博物館自然教室 「肉食獣の歯を調べよう!」 ●13:00～15:00 ●無料 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001</p>	<p>6/4(日)、11(日)、25(日) 福井市立みどり図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●14:00～14:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859</p>	<p>5/21(日) 福井県立恐竜博物館 研修室 博物館セミナー 「地球と生命の物語② 日本の化石が語る スッポン類の進化」 ●13:00～14:30 ●無料 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001</p>	<p>5/7(日) 福井市立図書館 本 de しりとり ●10:30～11:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000</p>
<p>6/25(日) 福井県立恐竜博物館 研修室 博物館セミナー 「地球と生命の物語③ 骨から読み解く恐竜の姿」 ●13:00～14:30 ●無料 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001</p>	<p>6/8(木)、22(木) 福井市立みどり図書館 わらべうたとえほんを楽しむ てんでんくらぶ ●11:00～11:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859</p>	<p>5/28(日) 福井県立恐竜博物館 実習室 恐竜ふれあい教室 「親子で化石のレプリカをつくろう!」 ●13:00～14:00 ●無料 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001</p>	<p>5/7(日)、14(日)、21(日)、28(日) 福井市立桜木図書館 えほんとかみしばいのよみきかせ会 ●14:00～14:30 ●無料 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530</p>
<p>6/25(日) 福井市立図書館 あそびとえほん ●15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000</p>	<p>6/10(土) 大野市文化会館 映画上映会「この世界の片隅に」 ●10:00～、14:00～ ●(前売り)一般:1,000円、高校生以下500円(当日は100円増し) 大野市教育委員会 生涯学習課 ☎0779-65-5580</p>	<p>5/28(日) 福井市立図書館 あそびとえほん ●15:00～15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000</p>	<p>5/11(木)、25(木) 福井市立みどり図書館 わらべうたとえほんを楽しむ てんでんくらぶ ●11:00～11:30 ●無料 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859</p>

**「ハーモニーホールふくい」会員制度のご案内**

特別協賛会員  
主催事業の目的にご賛同・ご支援いただける方が対象です。会員期間はご入会の日から1年後の月末まで、個人会員の年会費は一口につき50,000円です。※法人協賛会員、冠協賛会員の制度もあります。

特典  
・ご芳名掲載  
・チケット優先予約(一般・プレイガイド発売日の4日前、インターネットでは2日前)  
・チケット割引購入(枚数制限無し)  
・チケット引換券のご提供(ご協賛金額の1/4相当分または広告掲載)

ふくい文化友の会  
年会費3,000円で、どなたでもご入会いただけます。

特典  
・チケット優先予約(一般・プレイガイド発売日の3日前、インターネットでは2日前)  
・チケット割引購入(各公演2枚まで)

共通特典  
・情報誌「季刊パンカ」の送付  
・文化施設等の見学ツアーへの参加

**インターネットチケットサービスのご案内**

2016年10月ウェブサイトのリニューアルに伴い、インターネット・チケットサービスを開始し、チケットの購入がより便利になりました。どうぞご利用ください。

購入方法  
①オンライン登録(無料)  
②座席を選択して申込  
③クレジットカードで支払  
④郵送もしくはコンビニで受取

パソコン、スマートフォン  
タブレットから  
365日24時間  
いつでも購入OK!